

平成28年度上半期指定管理者管理運営状況シート

様式 3

●施設の概要

所管課	教育委員会 中央青少年会館		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	36,201,600円(4青少年会館一括)		
施設の設置目的	青少年の健全な育成を図り、市民の教養の向上に資する。		
施設名	(1)岐阜市北青少年会館	所在地	岐阜市福光東3丁目19-18
施設概要	研修室1、研修室2、講義室、体育室、談話室、屋外コート(テニス)		
施設名	(2)岐阜市青山青少年会館	所在地	岐阜市小西郷1丁目56-2
施設概要	会議室1、和室1、和室2、体育室、屋外コート(テニス)		
施設名	(3)岐阜市西部福祉会館青少年ルーム	所在地	岐阜市西荘2丁目11-23
施設概要	研修室1、料理実習室、体育室 *西部福祉会館と複合施設		
施設名	(4)岐阜市東青少年会館	所在地	岐阜市前一色1丁目2-1
施設概要	研修室1、研修室2、談話室 *長森コミュニティセンターと複合施設		

●利用状況

(1)岐阜市北青少年会館		H28 上半期	H27 下半期	H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期
利用者数(単位:人)		13,050	12,813	12,936	12,382	11,818
各室稼働状況(%)	研修室1	32.9	39.3	28.4	42.3	40.8
	研修室2	16.2	24.3	16.1	24.0	14.5
	講義室	46.6	47.0	45.0	42.5	46.7
	体育室	88.3	83.7	77.2	74.1	73.7
	屋外コート	53.5	51.3	48.1	43.5	44.3
(2)岐阜市青山青少年会館		H28 上半期	H27 下半期	H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期
利用者数(単位:人)		8,162	6,850	7,689	6,035	8,203
各室稼働状況(%)	会議室1	20.2	11.3	7.0	21.3	18.5
	和室1	4.0	6.9	10.7	10.6	9.1
	和室2	11.3	9.2	11.0	10.2	10.8
	体育室	40.2	59.3	57.4	57.6	65.5
	屋外コート	8.5	8.7	3.9	5.2	7.8
(3)岐阜市西部福祉会館青少年ルーム		H28 上半期	H27 下半期	H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期
利用者数(単位:人)		8,427	7,395	7,763	5,293	6,063
各室稼働状況(%)	研修室1	52.9	55.4	59.7	49.6	50.8
	料理実習室	26.7	18.8	31.2	16.0	19.2
	体育室	71.0	68.5	70.4	56.7	58.9
(4)岐阜市東青少年会館		H28 上半期	H27 下半期	H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期
利用者数(単位:人)		12,008	12,167	11,965	12,057	11,225
各室稼働状況(%)	研修室1	56.2	39.9	37.4	35.5	42.0
	研修室2	57.7	47.2	47.0	41.9	50.9
	談話室	76.7	56.7	52.1	53.3	51.0
		H28 上半期	H27 下半期	H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期
利用者数合計(単位:人)		41,647	39,225	40,353	35,767	37,309

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市青少年会館条例施行規則を遵守している。 ②勤務ローテーション表を使用するなどして、計画的に人員を配置している。また、各館に教員OBや資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を活かせるよう配慮している。 嘱託職員 4名 臨時職員 12名（全16名のうち教員資格保有者 11名 ） ③広報ざふ、館内掲示、チラシ、ホームページ等で広く提供している。 ④会館利用者に対してアンケートを実施し、要望や苦情を的確に把握し、速やかに対応している。また、毎月館内会議を開き、接客態度の向上に努めている。
指定事業・自主事業	指定事業 ①青少年教育活動の推進 ②少年講座等の企画、開催、支援 ③相談業務 ④空き部屋の利用促進	※指定事業 ①活動拠点支援事業 ・上半期利用状況： 利用者数 41,647人 （前年同期 40,353人） 利用団体数 2,752団体 （前年同期 2,538団体） ②講座事業 ・夏期少年講座： 40講座開催 参加者 831人 （定期講座含む）（定員 696人 応募者 895人 ） ※自主事業 ・親子わくわく講座： 15講座開催 参加者 322人 （定員 159家族318人 応募者 252家族507人） ・岐阜キラメキ講座： 18講座開催 参加者 386人 （定員 351人 応募者 575人） ◎講座事業総計： 73講座 参加者 1,539人 【7講座増】 （定員 1,365人 応募者 1,977人） ③相談事業 主に青少年とその保護者を対象とした教育相談 ・上半期相談件数：68件 ④学習拠点支援事業 小中高生に空き部屋を学習ルームとして提供 ・上半期利用者数：3,145人
施設管理	①日常・定期清掃業務 ②警備業務 ③ねずみ、害虫等の防除等 その他、施設・設備等の管理については、仕様書・事業計画書のとおり業務を遂行している。	①日常清掃：臨時職員による清掃を期間中日常的に実施。 定期清掃：再委託業者によるワックスがけ、ガラス清掃実施。 ②職員による日常点検：開館日に職員が、出勤時と退勤時に日常安全点検を実施。 機 械 警 備：再委託業者による夜間と休館日終日の機械警備を実施。 ③敷地内の樹木剪定を職員で行う。 害虫等を発見した場合はその都度薬品を使用しない捕殺を実施。

<p>施設修繕</p>	<p>下記の観点からの修繕実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 	<p>○迅速な修繕の実施(利用者からの指摘)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設利用者とのコミュニケーションを重視し、窓口での声掛けや利用後の要望などの聞き取りを行っている。 ・利用者アンケートに施設への要望等の欄を設け、利用者からの声を収集。 <p>修繕実績 全6件実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 玄関上部雨どい修理38,880円(北青) 職員用出入り口扉錠前修繕22,572円(北青) 研修室等スリッパラック倒防止金具設置29,700円(東青) 配電盤ブレーカー交換修理64,800円(青山) 街路灯撤去に伴う電気設備改修修理8,132円(ルーム) 2階体育室北側網戸修理44,280円(ルーム) <p>○職員による修繕・整備事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員による体育室床ワックスがけや、施設内樹木・植栽の剪定。 ・1階女子トイレのドアロック部改修修理(北青)。 ・談話室長机足元コロ交換・調整(東青) ・玄関前駐車場駐車位置仕切りロープ張替え(青山) ・2階体育室南側網戸補修(ルーム) ほか
<p>危機管理・法令遵守</p>	<p>①個人情報の保護</p> <p>②非常時の対応策</p> <p>③関係法令の遵守</p>	<p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保護体制について、窓口での表示やホームページでの公開を継続。 ・個人情報保護担当者を配置。 ・「個人情報保護研修会」及び「特定個人情報取扱い研修会」を実施(4月22日)。 <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員による定期安全点検の実施。 ・全職員が対応できるよう、「普通救命講習会」を実施(6月13日)。 ・防犯に対する意識を高めるため、「防犯研修会」を実施(6月14日)。 ・熱中症への対策、対応の知識習得のため、「熱中症対策研修会」を実施(6月21日)。 ・医薬品(応急処置用、熱中症対応用保冷剤等)、防災用品(緊急放送ラジオ、職員用ヘルメット・寝袋)の常備。 <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市青少年会館条例及び施行規則に則り、「青少年会館業務マニュアル」を作成し、利用上の諸問題やトラブルへの対応について対策を共通理解し、職員全員が同様の対応ができるよう努めている。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>①施設利用者アンケート ・全ての施設利用団体(代表者)に手渡しでアンケートを実施。</p> <p>②主催事業参加者アンケート ・講座参加者に手渡しでアンケートを実施。</p> <p>③「ご意見箱」の設置と「あと一声運動」による聞き取り調査(施設利用者・来館者個人)を継続。</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>①施設利用者アンケート 「利用回数について」2,193件 初めて:26件 1.2% 複数回:2,167件 98.8% 「全体の満足度について」2,193件 大変満足:65.3% 満足:33.3% 普通:1.4% 不満:0% 大変不満:0% (98.6%) 「施設設備について」2,193件 大変満足:64.9% 満足:33.2% 普通:1.9% 不満:0% 大変不満:0% (98.1%) 「職員の対応について」2,193件 大変満足:67.2% 満足:31.7% 普通:1.1% 不満:0% 大変不満:0% (98.9%) 【主な意見】 「談話室に新しい机と椅子があって会議が楽でした。ありがとうございます。(青山)」 「いつもありがとうございます。気持ちよく利用しています。(4館)」 「新品の卓球台を使わせてもらいました。気持ちが良かったです。ありがとうございました。(ルーム)」 「(学習ルームを紹介していただき、)楽しく学習ができ大満足です。(東)」 「朝早くから屋外コートの草刈りをありがとうございました。(北青)」</p> <p>②主催事業参加者アンケート (①とても楽しかった・②楽しかった・③普通・④楽しくなかった・⑤全然楽しくなかった) ◆夏期少年講座(定期講座含む) 「講座は楽しかったか」初めて参加:278件 ①:78% ②:19% ③:3% ④:0% ⑤:0% (97%) 複数回参加:405件 ①:84% ②:15% ③:1% ④:0% ⑤:0% (99%) ◆親子わくわく講座(自主事業) 「講座は楽しかったか」初めて参加:65件 ①:88% ②:9% ③:3% ④:0% ⑤:0% (97%) 複数回参加:105件 ①:86% ②:13% ③:1% ④:0% ⑤:0% (99%) ◆岐阜キラメキ講座(自主事業) 「講座は楽しかったか」初めて参加:114件 ①:89% ②:8% ③:3% ④:0% ⑤:0% (97%) 複数回参加:258件 ①:90% ②:10% ③:0% ④:0% ⑤:0% (100%) 【主な意見】 「和紙のことについて詳しく知ることができた。美濃和紙を手でちぎって貼るところが面白かった」 (美濃和紙イルミネーション) 「先生が一つ一つ教えてくれて嬉しかった。・わかりやすく説明してくれて作りやすかった。初めてだったけど先生や学生の方が分かりやすく教えてくれてとても上手に出来た。」 (競技用飛行機・万華鏡を作ろう・カラフルミニ行灯) 「本物の化石に触れてよかった。検定に向けて勉強できてよかった。アメンボが水に浮かなくて何回も調節していたら乗せ方で浮くということが分かりました。」 (化石の壁飾り・英会話に挑戦しよう・いつでも北を向くアメンボ君) 「最後にみんなで揃えて打つことができてとても楽しかった。拍手をもらえてうれしかった。知らない子ばかりだったけど仲良くなり楽しい料理ができました。」 (和太鼓に挑戦・手軽に作れる夏のランチ)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>利用者から寄せられた意見等に対して、軽微な要望、修理、改修等については職員で速やかに対応するほか、業者対応を要するものについては見積もりを依頼し、後日対応している。</p> <p>【主な意見と対応】 ・「料理実習室の水道の蛇口がしっかりと閉まりません。」 ⇒すぐに職員で調べたところ、パッキンの劣化と判明し、全ての蛇口を職員で交換修理。</p> <p>・「網戸が破れていて、蚊が入ってきます。対応してほしい。」 ⇒一部職員で修理できる場所は修理し、その他は業者に依頼中であったため、後日修理実施。</p> <p>・ベンチが壊れかけていました。 ⇒即日、早急に職員で修理。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【青少年会館】

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	I 住民の平等利用が確保されること	(1)『住民の平等利用が確保されること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	条例・施行規則を遵守して、公共施設の設置目的に則って、全ての住民が公平・平等な条件でサービスを受けることができるか。	A	A	A
		(2)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	年少者から高齢者、障がい者など幅広い層に、要望、改善点についての意見を聞き、これをもとに協議して、円滑で公正な施設運営に努めているか。	S	S	S
		(3)情報公開、広報の方策	利用規程、主催事業案内、活動内容等をパンフレットやホームページ、広報誌ふ等に掲載し、情報提供を図っているか。	S	S	S
		(4)個人情報保護のための方策	個人情報保護規定を制定し、個人情報の保護や情報公開の取り扱いについて、十分配慮しているか。	S	S	S
		(5)その他指定管理者の提案によるもの				
	区分評価					S
効果性	II 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)『事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	岐阜市教育委員会との連携を密にし、施策を実現し、その一翼を担うため、岐阜市の人づくり、街づくりに貢献すべく取り組んでいるか。	A	A	A
		(2)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各種講座の充実・拡大、相談室の開設により青少年の健全育成に寄与しているか。	SS	SS	SS
		(3)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	利用者・講座受講生に対してアンケート調査を行い、結果を集約し、改善に努めているか。	S	S	S
		(4)利用者に対するサービス向上の方策	講座受講生や利用団体に対しアンケートを実施し、要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	SS	SS	SS
		(5)利用促進、利用者増の方策	施設紹介や主催事業のPR活動とともに、新規の事業開拓に努め、利用拡大を図っているか。	S	S	SS
		(6)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	質の高いサービスを維持するために、利用者の声や意見を把握し、施設運営に取り入れるシステムや相談窓口を設けている。	S	S	S
		(7)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	青少年会館の設置目的を踏まえつつ効率の良い施設管理を行うために、管理及び運営にバランスのとれた人材を配置しているか。	A	A	A
		(8)その他指定管理者の提案によるもの				
	区分評価					S
効率性	III 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)『事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	設置目的や安全性、利便性を維持しつつ効率的運用を図り、管理経費削減に努めているか。	A	A	A
		(2)指定管理経費の設定額	収支予算書との妥当性はどうか。	A	A	A
		(3)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	利用者へのサービスを低下することなく、コストの縮減に努めているか。	S	S	S
		(4)収支計画の妥当性	削減できる予算、プラスしなければならない予算について、検討、研究しているか。	S	S	S
		(5)管理経費縮減の具体的方策	安定性・安全性を損なわない範囲で、具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか。	S	S	S
		(6)スタッフ配置の妥当性(無理はないか)	職員の担当や勤務時間を工夫し、より効率よく業務ができるように配置しているか。	S	S	S
		(7)その他指定管理者の提案によるもの				
	区分評価					S

安定性 安全性	IV事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)『事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること』に対する基本的な考え方(理解度、取組姿勢など)	教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(2)当該公の施設に類似あるいは関連する事業、業務などの実績	類似施設等の管理実績を参考にしているか。	A	A	A
		(3)経営基盤の安定性	公益事業に精通した団体で、物的能力、人的能力、専門的能力を有しているか。	S	S	S
		(4)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	各職員の専門知識や経験が職務分担に活かされているか。	S	S	S
		(5)スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	より良いサービス、活動を提供するために、職員が勤務しやすい職場環境ができているか。	S	S	S
		(6)スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	各種職員研修会を行い、職員の資質向上を目的とした研修計画書が作成されているか。	S	S	S
		(7)リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	夜間防犯対策・安全点検・館内外の巡回・日常清掃・消防訓練等を実施しているか。また緊急事態における対応が確認されているか。	S	A	A
		(8)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	①会社更生法や民事再生法、破産法に基づき更生、再生、破産手続きの申立てをしていないか。 ②市税等の滞納はないか。	S	S	S
		(9)その他指定管理者の提案によるもの				
		区分評価				
貢献性	V事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)『事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下、「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること』に対する基本的な考え方(理解度、取組み姿勢など)	市の方針に基づいた計画で、地域の振興・活性化に貢献する計画となっているか。	A	A	A
		(2)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	地元の法人や青少年団体、ボランティア組織等との連携に努めるとともに、その育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		(3)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	施設の維持管理等のため、従事者を雇用する場合、地元の住民等の雇用に留意しているか。	S	S	S
		(4)地元での資材等の調達	資材購入にあたっては、地元の業者による調達に留意しているか。	S	S	S
		(5)地元での社会活動等への参加	地元で実施される社会活動等への積極的な参加に努めているか。	S	S	S
		(6)その他指定管理者の提案によるもの				
		区分評価				

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み
に対する評価

(I-3)

- ・夏期講座チラシについて、市内地域を全て各施設で割り振り、全小学校区に直接持参して配布依頼。
- ・夏期講座について、地域の情報誌「**岐阜市咲楽 7月号**」、「**広報ぎふ 6月15日号**」でも情報提供。
- ・夏期講座について、「ホームページ」でも情報提供。
- ・夏期講座について広くアピールするため、新聞社に情報提供し、記事として掲載(**岐阜新聞 7/30朝刊、中日新聞7/30朝刊**)。
- ・夏期講座について、地元情報誌「岐阜市咲楽」が取材に訪れ、特集記事として掲載(**「岐阜市咲楽 9月号**)。
- ・同居する施設の**定期刊行物**(「**長森コミセンだより:第41号(東青:8月発行)**」)に青少年会館の事業についての記事を掲載。
- ・会館独自に利用案内チラシ(「**青少年会館とは(東青)**」「**サタデースクール(東青)**」)を作成し、地域へ発信。

(II-2)

- ・講座の充実、拡大について、夏期講座(少年・定期・親子)を合わせて**73講座を開催**(前年度66講座)。**7講座増加拡大**。
- ・特に岐阜市や岐阜市教育委員会の方針に則った体験活動を重視するため、「**岐阜市型STEM教育(サイエンス:科学・テクノロジー:技術・エンジニアリング:工学・マスマティクス:数学)**」や「**英語教育**」「**岐阜の伝統文化**」「**地産地消クッキング**」等を意識した、主催講座の企画を行い、「**岐阜キラメキ講座**」として新規に開設。
- ・**新規講座**(「**回るテントウムシ作り**」「**美濃和紙イルミネーション**」「**光るエコ消しゴムを作ろう**」……等)も開設。
- ・アンケートの分析などから**魅力ある講座の企画**により、全講座の**定員1,365人**に対して、**1,977人の応募(44.8%増)**。**7倍を超える応募のあった講座もあり**。
- ・主催講座アンケートでは、(少年)岐阜キラメキ(親子)の3つを合わせた平均で、初めての参加者:**97.0%** 複数回目の参加者:**99.3%**の子ども達が「**とても楽しかった・楽しかった**」と回答。
- ・相談事業も開設しており、上半期相談件数は **68件**。
- ・前年度12月に岐阜市の全単位子ども会(964団体)に、「冊子:**子ども会サポートプラン**」を配付したこともあり、**上半期の子ども会相談件数は33件**。
19件の子ども会が実際に活動を実施し、523人の青少年に体験活動の機会を与えることができた。

(II-4)

- ・館内会議や施設長会等で、「**あと一声!運動**」の資料による共通理解や「**部屋チェックマニュアル**」確認による対応の徹底を継続して図っている。
- ・要望や苦情等に対する即時対応の他に、「**利用者の満足度を更に向上させるためのサービス**」を実施している。
(アンケートや声掛け調査での**意見・感想等に対するサービス向上対応例**)
- ①職員による定期的な**体育室の床面へのワックス塗布** ⇒ 床面が滑るようになり、安全面からも**良くないため**定期的に塗布することで、**利用者から感謝の言葉を載いている**。
- ②職員による**利用者部屋利用案内表示板の新設、利用団体名札・保管ボックスの作成** ⇒ 古くなった表示を新しくしたことで、**見やすくなったとお礼の言葉を載いている**。
- ③**設備備品の購入** ⇒ **冷暖房エアコンや居場所事業用のボードゲームなどを順次購入**。予算執行の状況を見ながら、利用者の声に応えた。
- ・利用者アンケートでは、**施設設備について「大変満足・満足」で 98.1%**(H27下半年98.0%・H27上半期97.3%・H26下半年97.3%・H26上半期95.5)を獲得している。

(II-5)

- ・同居する施設の**定期刊行物**(「**長森コミセンだより:第41号(東青:8月発行)**」)に**青少年会館の事業についての記事**を掲載。
- ・会館独自に利用案内チラシ(「**青少年会館とは(東青)**」「**サタデースクール(東青)**」)を作成し、地域へ発信。**学習ルームとしての稼働率が増加した**。
- ・上半期利用状況:利用者数 **41,674人**(前年同時期 40,353人) ⇒ **対前年比:1,294人 3.2% 増**
利用団体数 **2,752団体**(前年同時期 2,538団体) ⇒ **対前年比:214団体 8.4% 増**
- ・主催講座については、**周辺学校へ直接持参してチラシの配付を依頼し、積極的な広報**を行っている。
- ・講座募集チラシの配布されいない校區がないよう、館長会で4館各施設の配布先を再確認。市内地域を各施設で割り振り、全小学校区に直接持参して配布依頼を継続している。
- ・前年度3月にリニューアルしたホームページにて、講座事業(夏期講座)の案内(開催一覧、各館チラシ)を掲載。
- ・**岐阜市や岐阜市教育委員会の方針に則った体験活動を重視**するため、「**岐阜市型STEM教育(サイエンス:科学・テクノロジー:技術・エンジニアリング:工学・マスマティクス:数学)**」や「**英語教育**」「**岐阜の伝統文化**」「**地産地消クッキング**」等を意識した、主催講座の企画を行い、「**岐阜キラメキ講座**」として**新規に開設**。

今期の取組み
に対する評価

- ・新規講座(「回るテントウムシ作り」「美濃和紙イルミネーション」「光るエコ消しゴムを作ろう」……等)も開設。
- ・アンケートの分析などから魅力ある講座の企画により、**全講座の定員1,365人に対して、1,977人の応募(44.8%増)**。7倍を超える応募のあった講座もあり。
- ・下半期講座状況:講座数 **前年度比、66講座から73講座へと、増加(7講座 10.6%増)**
参加者数 前年度比、1,602人から1,539人へと、減少(63人 3.9%減)

- ・前年度12月に岐阜市の全単位子ども会(964団体)に、「冊子:子ども会サポートプラン」を配付したこともあり、**上半期の子ども会相談件数は33件。**
- 19件の子ども会が実際に活動を実施し、523人の青少年に体験活動の機会を与えることができた。(うち会館利用4件 146人)**

(III-(3))

- ・可能な限り**自前による修繕、施設整備に努める**ことで利用者へのサービスを低下させることなくコストを縮減。

①職員による、ワックスがけ(ルーム)や、施設内樹木・植栽の剪定(北・青山・ルーム)。

②職員による、トイレの**ドアロック部改修修理**(北)。

③職員による、研修室**長機の破損しかけた脚元コロの交換、調整**(東) ほか

- ・**自主財源による「自主企画事業 岐阜キラメキ講座(新規)・親子わくわく講座」を開催**することで、**指定管理料のコスト縮減。**

33講座 開催(講師謝金:214,000円 消耗品費:364,405円):参加者708人

(去年同期:15講座 開催(講師謝金:86,000円 消耗品費:131,091円):参加者343人)

- ・職員の勤務シフト体制を工夫(3交代制・繰り上げ繰り下げ勤務シフト)することで、職員の人数を増やすことなく、主催講座時の職員の複数体制を実現。人件費コストを上げることなく、講座での「ゆとりある見届け」や「支援」を実施。

- ・施設利用者アンケートでの高い満足度から「コスト縮減によるサービスの低下はなかった」ことが伺える。

施設利用者アンケート結果

「全体の満足度について」2,193件 「大変満足と満足」で 98.6% (前年同期 98.0%)

0.6%上昇

「施設設備について」2,193件 「大変満足と満足」で 98.1% (前年同期 97.3%) **0.8%**

上昇

「職員の対応について」2,193件 「大変満足と満足」で 98.9% (前年同期 98.5%) **0.4%**

上昇

(IV-(7))

- ・暴力団等排除措置として、不当要求防止責任者講習会を館長が受講済み。施設長が不当要求防止責任者となり、「不当要求防止責任者選任事務所」を4館で表示継続。

- ・地域の子どものために、「子どもスマイルステーション」の開設を継続中。**子どもの緊急時のため地域での積極的な安全・安心に貢献している。**

- ・日常の見回り点検や業者からの点検報告をもとに、**利用者の「安全を確保するための修繕等」を実施。**

①玄関前の街路灯の腐食を発見し、業者による撤去作業開始までの期間、倒壊予防のための補強を実施。(ルーム:4/21)

②研修室の機のぐらつきを確認し、長機の脚のコロを交換、調整。(東:5/中旬)

③活動中に滑って転倒等の事故を防ぐため、定期的に滑り止めワックスを塗布。(ルーム:随時)

④「ベンチが壊れかけています」との声を受けて即日修理を実施。(北:9/3)

・消防訓練も実施済(北青少年会館6/2・東青少年会館6/21・青山青少年会館8/31・青少年ルーム6/16)

- ・その他の評価項目については、事業計画書の内容どおり履行している。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○所管課の意見 (Ⅱ-(7))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員の退職等に伴う会館職員の補充に際して、教員免許の有資格者に限定した採用を行うことの難しさは理解する。その上で、会館職員のうち教員免許有資格者の割合が対前年同期比で微減となっており、女性職員の更なる増員等による教員免許の有資格者でないことも明らかであり、当期においては概ね事業計画の範疇に留まる成果と判断し、「A」評価のままとする。(A評価:8期継続)。(自己評価S→A評価) ⇒4月の採用で新規の職員を1名採用。教職員経験者の異動による教職員経験者の採用であったため、前年度下半期から上半期にかけての教員免許保有者の割合に変化はなかった。ただし、新規採用職員を女性としたことで、女性職員の割合は増加し、また管理職(館長)の女性割合も増加。男女共生に配慮した採用とした。 <p>(今後の方針について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後とも会館利用者等の安全性、利便性を維持しつつ管理経費の効率的な運用に留意され、安全確保のための修繕やサービス向上のための機器更新等に対応するよう、研究、検討を継続されたい。 ⇒今期も継続して安全確保のための修繕、サービス向上のための施設充実に努めた。(「今期の取り組みに対する自己評価 Ⅱ-(4)、Ⅳ-(7)」に記載のとおり) <ul style="list-style-type: none"> ・今後も教育委員会の指導の下、各種少年団体との連携に力を入れながら、事業を一層充実させていくことを期待する。 ⇒今期については、「子ども若者サポートプラン」によるシニアリーダークラブの活動支援継続の他、「子ども会サポートプラン」に注力した。子ども会役員からの相談を積極的に支援し、活動のサポートを実施することで地域子ども会活動の活性化に貢献できた。 <p>○評価委員会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青山青少年会館の利用者増については、要因を分析し、他の青少年会館と共有できると良い。 ⇒各館で実施する事業や管理の方法、利用者からのアンケート内容については、館長会で共通理解をすることで各館の業務に活かしている。各館ともに夏期講座の増加や地域への広報により、前年度同期と比較して利用人数を増加させることができた。団体構成人数の増加など、館の努力以外の要因もあるが、「子ども会サポートプラン」による新規子ども会の利用や、「サタデースクール」の実施によるところも大きい。 ・利用者数を上げることは良いことだが、目標値を設定し、施設のあり方や人材のあり方ある程度予測していくと良いのではないかと。 ⇒施設のあり方や今後の方針等については、中央青少年会館の指導を受けながら4館で共通理解を持って管理・運営にあたっている。また、年に2回開催される「青少年会館運営委員会」を外部委員の方からご意見を戴く貴重な機会ととらえ、戴いたご意見を真摯に受け止めまた参考にしながら管理・運営にあたっている。 利用者数については、「青少年」の利用増加を目標とし、講座の充実や「子ども会サポートプラン」等により割合を増加させる努力を行った。
<p>今後の取組み</p>	<p>(Ⅱ-(2)(5))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も、自主事業「岐阜キラメキ講座」により、岐阜市型STEM教育や英語(国際理解)、伝統文化など、「岐阜市の方針」や「ふるさと岐阜」に関する講座を実施し、講座の充実・拡大を図る。 また、信長450プロジェクトを意識した講座の開催を検討。 <p>(Ⅴ-(2)(5))(Ⅱ-(5))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子ども会サポートプラン」の継続実施により、地域の子ども会活動の活性化を支援。 また、同時に、会館の利用拡大も図る。

●所管課の意見

○「指定管理者の選定基準に基づく評価」・「指定管理者の取組に対する自己評価」について

【指定管理者と所管課で評価が異なる評価項目とその理由】

「IV-(7) リスクへの対応策（防止策、非常時の対応マニュアルなど）」

S（指定管理者）→ A（所管課）

● 事業計画書の内容（要求水準）の範囲内の業務が履行されていると判断するためA評価とする。

- ・街路灯の腐食による倒壊予防のための補強 →要求水準通り
- ・ベンチの修理（板の取り替え） →要求水準通り
- ・長机の脚のコロを交換 →要求水準通り

※その他の評価項目においては「指定管理者の取組に対する自己評価」のとおりとする。

【所管課がSS評価を行った評価項目とその理由】

「II-(2) 業務改善、新規提案」

SS（指定管理者）→ SS（所管課）

● 岐阜市や利用者の要望にあった講座を新設し工夫がみられる。また、独自で広報を行い周知に向けた努力により講座受講者を確保していることを高く評価する。

- ・7講座もの拡大 66講座(前年度) →73講座(今年度)
- ・岐阜市や教育委員会の方針(教育大綱1・主体性・個性・教育大綱2、協働力、思考力)に沿った「岐阜キラメキ講座」を新規開設
- ・アンケートを分析し講座を開設 →定員を超過応募があった講座も
- ・岐阜市の全単位子ども会(964団体)に、「子ども会サポートプラン」を配布
→上半期 子ども会相談件数33件
子ども会利用件数19件(523人)

「II-(4) サービス向上の方策」

SS（指定管理者）→ SS（所管課）

●利用者のサービスを維持しつつ、更なる利用者のニーズに応えた環境を作り出していることを高く評価する。

- ・様々な手段で要望やニーズを把握
①利用者アンケート ②講座受講者アンケート ③ご意見箱 ④あと一声！運動
- ・自主点検だけでなく、アンケートや利用者からの声も聞き、迅速な修繕を実施
網戸修理等全6件(208,284円)
- ・職員による体育室の床面ワックスがけ等の清掃や簡単な修繕
- ・管理経費削減により、冷暖房エアコンやボードゲームを購入

○利用者の増減について

利用者数については、全ての会館において、前年度上半期の40,353人から41,647人と3.2%増加しているが、例えば青少年ルームでは放課後児童クラブの定員増という外的要因や、青山青少年会館が昨年度前年同期に耐震補強等の工事が実施されている事情をふまえると、指定管理者の独自施策により増加したとまでは断言しづらい。しかし、空き部屋を活用し、「サタデースクール」を開設することで学習ルームとして提供したり、新規講座を開講したりするなど、増加に向けた取り組みを着実に実施しており、今後の増加が期待できるものとして評価する。

○今後の方針について

岐阜市や岐阜市教育委員会の方針をよく理解し、それに沿った講座を新設していることや、子ども会サポートプラン等の独自チラシを作成配付しており周知に向けた努力を怠らない姿勢は評価できる。これに満足せず、今後も利用状況やアンケートからの分析を行いニーズに合った事業を展開されたい。

今後も教育委員会の指導の下、青少年会館の役割、施設の在り方を研究し、多くの青少年が利用できるよう工夫してほしい。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・岐阜市教育委員会が進めているSTEM教育を講座に取り入れていることは素晴らしい。
- ・施設が老朽化していて設備に関する苦情が多い。丁寧に整備されてはいるが安全面のことも考えると今後の課題になる。
- ・今期は天候不順が多かったにもかかわらず、利用者数が増加していることは素晴らしい。